がんばろう
末崎！
津波なんかに
負けない！

館報まっさき

第２７８号
平成３０年　１月２２日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話（F 兼）29-2955

人口減少と高齢化、住民にどう影響

新年明けましておめでとうございます。平成29年12月31日現在の大船渡市の人口は37,264人、末崎町の人口は4,199人、末崎町においては3,913人、大船渡市では3,223人、末崎町においては6人である。震災前に比べて減少している。

国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によれば、1億2700万人を数える日本の総人口は、40年後に9000万人を下回り、1000年も経たないうちに5000万人ほどに減少するといわれる。しかも、この人口の減少は高齢化を伴いながら進んでいく。ちなみに末崎町の敬老会対象者（75歳以上）は990人を超えた。

内閣府の高齢社会白書によると、2025年（平成37年）には65歳以上の5人に1人、2060年には3人に1人が認知症患者といわれる。そのことによって職場で活躍している人々が介護のため離職を余儀なくされる。企業にとっても大切な労働力が失われる。家庭にとっても、支える働き手がいなくなる事から厳しい生活に陥る。また、少子高齢化は、暮らしの安全や安心にも影響を及ぼす。若い力を必要とする消防士や警察官等の人材が不足すれば、社会そのものが機能しなくなる。

認知症患者やその家庭を支える活動も始まったばかりだ。特別養護施設に入所するには介護度3以上でなければならず、その状態より軽い場合は家庭で看るしかないのである。

厚生労働省は地域で支える包括ケアを進めている。大船渡市においても地域で支える仕組みの理解と協力を進めている。

人口の減少と高齢化はあらゆる面に影響を及ぼしていく。縮小していく社会にあって、衣食より心の豊かさに重きを置き、生きがいをもって暮せるような地域社会をどう作るか、今から一人ひとりが考えねばならない。

末崎町の石碑・祠・神社（6）

6　己巳待塔（己巳供養・巳待）について～その2

(3) 己巳待塔の分布状況

気仙地域で、庚申と己巳待が一緒に刻まれているものが 104 基、己巳待塔単独のものが 88 基あります。この内、末崎町にあるものでは、一緒のものが 16 基、単独が 6 基あります。

船河原　村上利夫氏宅付近　石碑群の中	3 基
細浦　長源寺旧参道上り口付近　石碑群の中	3 基
細浦　長源寺境内	1 基
中野　佐々木勝郎氏宅付近	3 基
小細浦　庚申塚(駐在所付近、道路法面)	6 基
梅神　三猿峠　三猿神社内	1 基
小河原　旧大友則義氏宅前	1 基
中井　寶龍神社境内	1 基
西舘　道路分岐点　石碑群の中	1 基
西舘　まるたけスタンド向い	1 基
山根　牛頭天王社境内	1 基
合　計	22 基

(4)　弁財天とは(古くは弁才天と称されていた)　その1

弁財天（べんざいてん）は、弁才天・妙音天・美音天・大弁才功徳天・弁天とも称し、音楽・弁才・福知・延寿・除災・得勝を司り、仏教の守護神である天部の一つです。二臂あるいは八臂で左手に弓・刀・斧・羂索を、右手に箭・三鈷戟・独鈷杵・輪を持つものもあり、また琵琶を持っているものもあります。

もとはインドで河川を神格化した神で、海・川・湖等の神として、吉祥天とともに最も尊崇された女神です。後世、吉祥天と混同し、福徳賦与の神として弁財天と称され、わが国では七福神の一つとして信仰されています。

古来、安芸の宮島、大和の天の川、近江の竹生島、相模の江ノ島、陸前の金華山を五弁天と称されています。（紀）

★第11回末崎町民ひな祭り

主　催　大船渡市立中央公民館
末崎地区公民館

協　力　末崎町婦人会
食生活改善推進連絡協議会
人形劇『おてだま』
茶道教室『滝田』

期　日　平成30年2月25日(日)

場　所　ふるさとセンター

時　間　午前9時～12時

内　容　☆おひなさま鑑賞
☆お茶会
☆人形劇グループ『おてだま』による人形劇
☆おやつ
やマジック等公演

＊気楽にご来場ください。

☆末崎地区公民館杯ボッチャ大会

主　催　末崎地区公民館

日　時　2月16日(金)
9時45分～12時

開会式　9時45分

会　場　ふるさとセンター体育室

大会規則
(1)チーム対抗戦とする
(2)総対戦のリーグ戦とする
(3)3人対3人で対戦し、持球は1人2球とする

表　彰　3位まで表彰

参加料　無料

参加資格　末崎地域住民
（誰でも参加できます）

参加申込み　試合当日大会受付にて申込み
事前申し込みはふるさとセンター（29―2955）まで

その他　参加者全員に参加賞があります

☆なかよし親善ラージボール卓球大会

主　催　大船渡市中央公民館
末崎地区公民館

日　時　2月20日(火)
9時45分～12時

開会式　9時45分

会　場　ふるさとセンター体育室

大会規則
(1)ダブルス戦とする
(2)3セットマッチで行う
(3)予選ブロックの勝者による決勝ブロック戦で勝敗を決する

表　彰　3位まで表彰

参加料　無料

参加資格　末崎地域住民
（誰でも参加できます）

参加申込み　試合当日までに
ふるセン（29―2955）又は
田畑（29―2323）まで

その他　参加者全員に参加賞があります

※大会終了後、ふるさとセンター和室において「なかよし新春お茶っこの会」を予定しております

会　費　1000円（弁当・ジュース代等）

★『パソコン教室』（第11回）

日　時　2月10日(土)
13時30分～17時

場　所　ふるさとセンター
2階会議室

内　容　パソコン応用編

受講料　無料

★「草月流生け花」教室

日　時　2月14日(水)10時～12時
2月28日(水)10時～12時

会　場　ふるさとセンター
2階会議室

主　催　末崎地区公民館

講　師　鈴木隆子さん

持ち物　花器・花ハサミ・剣山・水切りボール・タオル・ゴミ袋・新聞紙

費　用　花材代は実費となりますが受講料は無料です。

連絡先　鈴木隆子さん
電話29―3473

みなさまご自由にご参加下さい。
＊花材の準備がありますので1月31日(水)までに連絡をお願い致します。

★いやしの集い

期　日　2月10日(土)
2月24日(土)

時　間　13時～16時

会　場　ふるさとセンター

※裁縫道具をお持ちください。
「みなさまご自由にご参加下さい」